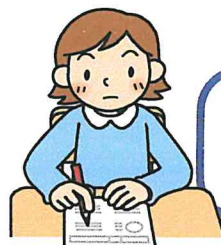




ももの実



玉北中 校長だより 59

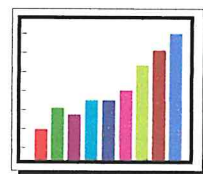
「結果から…」号
令和7年9月29日(月)

学力調査の結果を受けて2。

本紙55号では5月に1・2年生で実施した岡山県学力学習状況調査の結果から見えてきたことを紹介しました。先日は、3年生で実施した**全国学力学習状況調査**の結果が送られてきました。これについても、本校指導教諭で倉敷市授業改革推進員でもある**黒瀬早苗先生**が、分かりやすくまとめて下さいましたので、ご紹介します。今回も『1UPシート』の取組や、**ペアやグループ学習・ICTの積極的な活用**、そして**生徒に学習を委ねる**という観点での授業改善が、少しずつ良い成果となって表れてきているようです。

○3年生について

- ①国語 平均正答率……………(校内) 55% (県) 55% (全国) 54.3%
 ②数学 平均正答率……………(校内) 53% (県) 48% (全国) 48.3%
 ③理科 平均IRTスコア※…(校内) 498 (県) 504 (全国) 503



④意識調査から

- 「自分にはよいところがある」に“あてはまる”と答えた生徒は、全国よりも19.6%多い。
- 「将来の夢や目標を持っている」に“あてはまる”と答えた生徒は、全国よりも7.1%多い。
- 「自分と違う意見について考えるのは楽しい」に“あてはまる”と答えた生徒は、全国よりも17.6%多い。
- 「自分で学び方を考え、工夫することができる」と答えた生徒は、全国よりも15.7%多い。
- 「読書が好き」に“あてはまる”と答えた生徒は、全国よりも18.7%多い。
- 「地域や社会をよくするために何かしてみたい」に、“あてはまる”と答えた生徒は、全国よりも13.9%多い。
- 「ICT機器で文章を作成することができると思う」に、“とてもそう思う”と答えた生徒は、全国よりも6.7%多い。
- 「インターネットを使って情報を収集することができると思う」に、“とてもそう思う”と答えた生徒は、全国よりも16.8%多い。
- 「1,2年の授業において、自分の考えを発表する機会には、工夫して発表していた」について“発表していた”と答えた生徒は、全国よりも11%多い。
- 「1,2年の授業で、自分で考え、自分から取り組んでいた」に、“あてはまる”と答えた生徒は、全国よりも13.4%多い。
- 「1,2年の授業で、自分の考えをまとめる活動を行っていた」に、“あてはまる”と答えた生徒は、全国よりも17.1%多い。
- 「学習した内容について、次の学習につなげることができる」に、“あてはまる”と答えた生徒は、全国よりも13.8%多い。
- 授業以外の学習時間：平日は“1～2時間”と答えた生徒が一番多く、約40%であった。土・日は“1～2時間”と“1時間より少ない”と答えた生徒が、それぞれ約29%であった。

※IRTとは

PISAなど国際的な学力調査や、英語資格・検定試験(TOEIC・TOEFLなど)で採用されているテストの考え方。本テストでは、『どれだけ多くの問題に正解したか。』ではなく、『どのような難易度の問題に正解したか。』が重視されます。このテストでは、異なる種類の問題から構成される試験・調査の結果同士を同じものさしで比較できます。「IRTスコア」では、500を基準点とした得点となります。

第2回「玉北ボランティア活動」実施について

- 1, 日 時 12月6日(土) 8:00～9:00 (本校体育館西側に集合)
 2, 参加者 本校生徒 保護者 地域の方 本校教職員 (校内外の草取り等)
 ★雨天中止の際は、朝7時20分ごろまでに、保護者連絡帳にてお知らせします。

